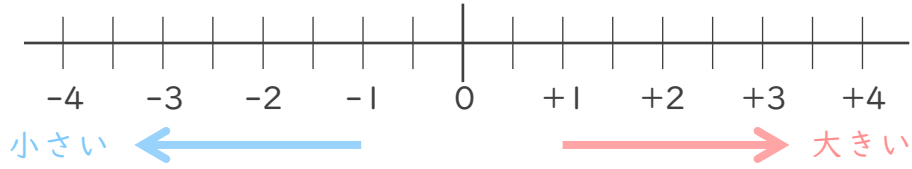




- 数直線上では右にある数ほど大きく、左にある数ほど小さい。

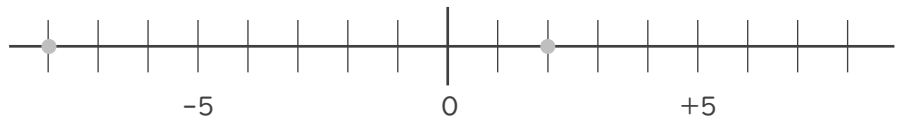


- 正の数は負の数より (小さい・**大きい**)。 正しい方に○をつけよう。
- 正**の数は0より (小さく・**大きく**)、
絶対値が大きいほど (小さい・**大きい**)。
- 負**の数は0より (小さく・大きく)、
絶対値が大きいほど (小さい・大きく)。

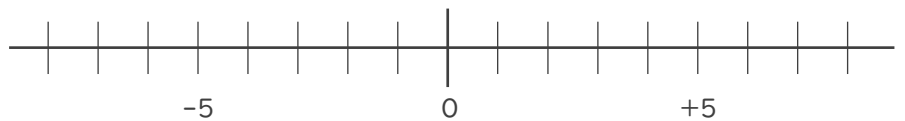


- 次の に不等号を入れて2数の大小を表しなさい。

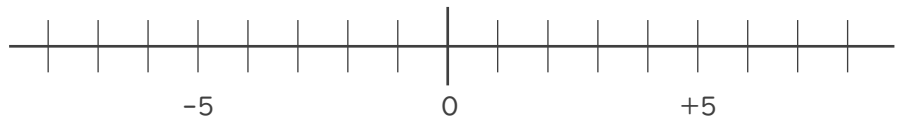
① -8 $+2$



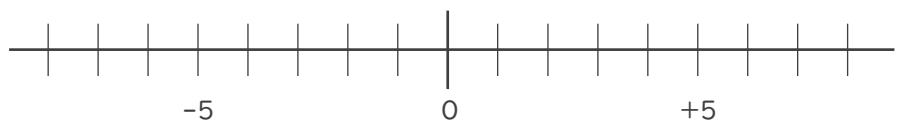
② $+6$ -6



③ 8 -3

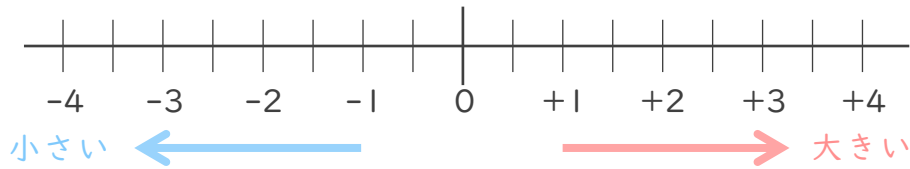



④ -7 -4





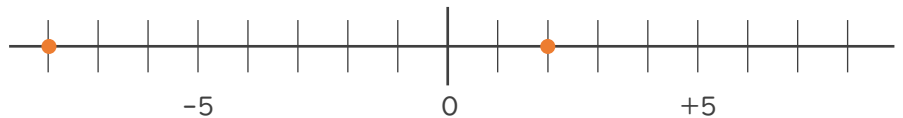
- 数直線上では右にある数ほど大きく、左にある数ほど小さい。



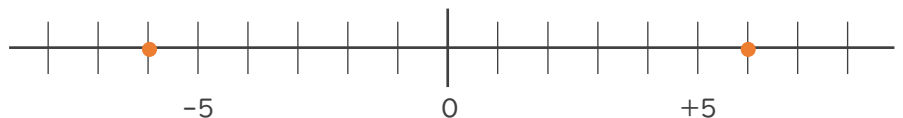
- 正の数は負の数より (小さい・**大きい**)。正しい方に○をつけよう。
- 正**の数は0より (小さく・**大きく**)、
絶対値が大きいほど (小さい・**大きい**)。
- 負**の数は0より (**小さく**・大きく)、
絶対値が大きいほど (**小さい**・大きく)。

- 次の に不等号を入れて2数の大小を表しなさい。

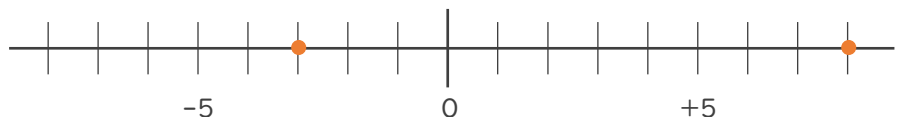
① -8 $+2$



② $+6$ -6



③ 8 -3



④ -7 -4

